



2年生 農泊行ってきました。

【10月1日～3日】

10月1日から3日の2泊3日の行程で、2年生が、農村民泊体験学習に行ってきました。5クラスが安心院地区、2クラスが由布地区に分かれての実施でした。台風の接近により、心配な面もありましたが、全ての活動計画を予定通りに行うことができました。修学旅行等の宿泊行事とは、一味違った体験ができたのではないのでしょうか。各受け入れ家庭の皆さんには、活動面や食事、様々なお話等、「大変、お世話になりました。」今まで、ほとんどの生徒は、客観的に農家の生活や農業について、学習した経験しかなかったと思いますが、実際に農村地域に宿泊し、作業を行い、多くの実体験から、感じる事があったと思います。特に、我々の食生活を支える、農業に従事する皆さんへの感謝を感じてもらえたらと思います。2年生が帰校した翌週から、給食のご飯が、「新米」になりました。とても良いタイミングだったと思います。1・3年生にはない、2年生独自の感じ取り方があったのではないかと思います。この2泊3日の素晴らしい体験が、今後の2年生の生活や人との関係、進路などに、少なからず良い影響をもたらしてくれることと信じています。

「残食ゼロ」の取組を継続しています。



10月には、保健室からの便りでも触れていましたが、今年度4月より、「残食ゼロ」の取組を継続しています。6月から9月の調査で、前年度から比較して改善傾向にあるものの、平均して一日、7キロ前後の米飯を廃棄しています。(この量は、一人分の米飯量210グラムから計算すると、およそ1クラス分の量となります。)この事実を全生徒で、受け止めて、「食べること」への感謝の気持ちも含め、この廃棄量を減らすことを考えていかなければならないと思っています。「残食ゼロ」の取組は、今後も継続予定です。給食だけでなく、あらゆる「食」の場面で、感じてほしいと思います。よろしくをお願いします。

「ウェールズ」と「お辞儀(おじぎ)」ワールドカップ初優勝を目指して、勝ち進んでいた「ウェールズ」が10月27日(日)の準決勝で「南アフリカ」にわずか3点差で惜敗し、決勝進出が叶いませんでした。試合後、ウェールズの選手・スタッフ全員は、スタジアムに詰めかけた観客に深々と「おじぎ」をして応援への感謝の気持ちを表していました。試合後の記者会見でウェールズの代表者は、「丁寧に「おじぎ」をしていましたね。」という質問に対して、「大勢の日本の皆さんに歓迎、応援していただいたことへの感謝の気持ちを「カタチ」に表したい。と、お辞儀を始めました。これは、北九州が最初でした。北九州では、多くの皆さんが、ウェールズの歌を歌い歓迎してくれました。北九州での歓迎に感謝する意味で、お辞儀を始めました。」と説明しました。この「北九州」の中には、私たち「永犬丸中学校」もきっと含まれていると思います。9月の「ウェールズ来訪」は、小さな一歩だったかもしれませんが、確実にウェールズの皆さんの心に届き、とても良い「国際交流」をする機会になりました。「北九州が最初でした。」の一言。本当にうれしい一言ですね。生徒の「おもてなし」の心が届いた証と感じています。

10月27日(日)の準決勝で「南アフリカ」にわずか3点差で惜敗し、決勝進出が叶いませんでした。試合後、ウェールズの選手・スタッフ全員は、スタジアムに詰めかけた観客に深々と「おじぎ」をして応援への感謝の気持ちを表していました。試合後の記者会見でウェールズの代表者は、「丁寧に「おじぎ」をしていましたね。」という質問に対して、「大勢の日本の皆さんに歓迎、応援していただいたことへの感謝の気持ちを「カタチ」に表したい。と、お辞儀を始めました。これは、北九州が最初でした。北九州では、多くの皆さんが、ウェールズの歌を歌い歓迎してくれました。北九州での歓迎に感謝する意味で、お辞儀を始めました。」と説明しました。この「北九州」の中には、私たち「永犬丸中学校」もきっと含まれていると思います。9月の「ウェールズ来訪」は、小さな一歩だったかもしれませんが、確実にウェールズの皆さんの心に届き、とても良い「国際交流」をする機会になりました。「北九州が最初でした。」の一言。本当にうれしい一言ですね。生徒の「おもてなし」の心が届いた証と感じています。



【11月の主な行事】

- 1日(金) 1年生 校外学習
- 5日(火) 弁当の日(小学校代休のため) 3年学力診断テスト
- 6日(水) 八幡西区連合音楽会
- 8日(金) 生徒会新旧役員交代式
- 11日(月) 専門委員会
- 20日(水)～22日(金) 定期考査(期末)
- 22日(金) 避難訓練
- 25日(月) 後期時間割開始
- 27日(水) 3年 性教育
- ※11日(月)～19日(火) 教育相談期間



11月1日(金) 1年生「校外学習」

永犬丸中学校を発着点として、班ごとに北九州市内の各ポイントを公共交通機関を利用して巡って学習する取組です。コース決めなど、多くの時間をかけて、取組を進めてきました。この「永犬丸中だより」が配布される当日に実施されます。主なポイントは、「いのちのたび博物館」や「TOTOミュージアム」「小倉城」などです。中学生になった1年生の「成長」が確認できる取組となるでしょう。